

沿革

昭和55年 3月29日	草津市条例第7号により、草津市立教育研究所設置条例を公布
昭和55年 4月 1日	草津市教育委員会規則第3号により、草津市立教育研究所規則公布
	創立 草津市教育委員会事務局学校教育課内に研究所を置く
	初代 古川 康男 所長(教育長兼務)就任
	位置 草津市草津二丁目12番20号
昭和57年 4月 2日	第2代 田中 嘉明 所長(教育長兼務)就任
昭和59年10月13日	第3代 堀井治一郎 所長(教育長兼務)就任
昭和61年 4月 1日	草津市教育委員会規則第3号により、草津市立教育研究所規則改正
平成 2年 4月 1日	草津市条例第11号により、草津市立教育研究所設置条例改正
	新庁舎建築工事にともない、草津市草津三丁目13番30号に移転
平成 3年 4月 1日	第4代 藪内茂太郎 所長(教育長兼務)就任
平成 4年 5月 6日	草津市条例第9号により、草津市立教育研究所設置条例改正
	草津市立教育研究所を学校教育課から分離独立
	第5代 川瀬 正良 所長(教育部長兼務)就任
	やまびこ教育相談室 開設
平成 5年 4月 1日	第6代 藤田 三義 所長(教育部長兼務)就任
平成 6年 4月 1日	第7代 山元 藤壽 所長(教育部長兼務)就任
平成 8年 4月 1日	第8代 一色 誠三 所長(教育部長兼務)就任
平成 9年 4月 1日	第9代 馬場 久昭 所長(教育部長兼務)就任
平成10年 4月 1日	草津市教育委員会規則第4号により、草津市立教育研究所規則改正
平成11年 4月 1日	草津市大路二丁目11番51号において業務を行う
	第10代 一色 誠三 所長就任
平成14年11月 1日	草津市条例第40号により、草津市立教育研究所設置条例改正
	草津市草津三丁目13番25号に移転
平成16年 4月 1日	第11代 馬場 久昭 所長就任
平成18年 4月 1日	草津市教育委員会規則第7号により、草津市立教育研究所規則改正
	第12代 石本 政雄 所長就任
平成19年 4月 1日	第13代 松井 史郎 所長就任
平成22年 4月 1日	第14代 馬場 豊 所長就任
平成24年 3月15日	草津市条例第21号により、草津市立教育研究所設置条例改正
	草津市青地町1086番地に移転
平成25年 4月 1日	草津市条例第4号により、草津市立教育研究所設置条例改正
平成25年 6月 1日	草津市教育委員会規則11号により、草津市立教育研究所規則改正
平成26年 8月 1日	草津市教育委員会規則17号により、草津市立教育研究所規則改正
平成27年 4月 1日	第15代 稲垣 保善 所長就任
平成28年 4月 1日	草津市教育委員会規則7号により、草津市立教育研究所規則改正
平成29年 4月 1日	第16代 北川 健 所長就任
平成30年 3月30日	草津市教育委員会規則4号により、草津市立教育研究所規則改正
令和 2年 4月 1日	第17代 藤井 泰三 所長就任
令和 4年 4月 1日	第18代 木村 弘子 所長就任

(資料) 主な発行図書・資料

・「草津市立幼稚園における2年制幼稚園教育の手引き(第1集) ……平成 4年 3月
・「草津市立幼稚園における2年制幼稚園教育の手引き(第2集) ……平成 5年 3月
・「草津市立幼稚園教育の手引き(第3集) ……平成 6年 3月
・「ふるさと草津の自然」 ……平成 6年11月
・「草津市立幼稚園教育の手引き(第4集) ……平成 7年 3月
・「草津市立幼稚園教育の手引き(第5集) ……平成 8年 3月
・「青少年の登校拒否問題に関する調査研究」 ……平成 8年 3月
・「青少年のふるさと意識に関する調査研究」 ……平成 9年 3月
・「青少年のふるさと意識に関する調査研究Ⅱ」 ……平成10年 2月
・「街道をゆく～ふるさと草津の歴史～」 ……平成10年 4月
・「幼児・児童・生徒の現状及び学校と地域・家庭との連携 についての意識に関する調査研究」 ……平成11年 3月
・「ふるさと草津のかんきょうCD-ROM」 ……平成11年 4月
・『心の教育』推進を図る学社融合のあり方に関する研究」 ……平成12年 3月
・調査研究「幼児期における基本的生活習慣」 「地域と共に学ぶ子どもの姿・大人の役割・協働の意味」 ……平成13年 3月
・「生きるこころ 歩むすかた ～ふるさと草津の人物～」 ……平成13年 4月
・調査研究「地域と共に学ぶ子どもの姿・大人の役割・協働の意味Ⅱ」 ……平成14年 3月
・「新版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」 ……平成14年 4月
・実践研究「環境学習コーディネートシステムの構築」 ……平成15年 3月
・調査研究「不登校・不登校傾向にある児童・生徒の実態調査と 自立をめざした適応指導のあり方」 ……平成16年 3月
・調査研究「算数・数学科の基礎的・基本的な学力の定着に向けて」 ……平成17年 3月
・「ふるさと草津の自然(小学校5年生社会科副読本)」改訂版 ……平成17年12月
・調査研究「魅力ある学校づくりに生かす学校評価システム」 ……平成18年 3月
・「街道をゆく ～ふるさと草津の歴史～」改訂版 ……平成18年 4月
・調査研究「学校教育目標の達成に効果的に働く学校評価方法に関する一考察」 ……平成19年 3月
・「生きるこころ 歩むすかた ～ふるさとくさつの人物～」改訂版 ……平成20年 3月
・「新版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」 ……平成21年 3月
・調査研究「学校支援員の役割と組織的な活用の在り方」 ……平成23年 3月
・調査研究「読書活動向上に向けて～司書との連携を通して」 ……平成24年 3月
・「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」 ……平成24年 3月
・調査研究「より効果的な『連携型小中一貫教育』の実現に向けて ～中一ギャップの解消を目指して」 ……平成25年 3月
・調査研究「より効果的な『連携型小中一貫教育』の実現に向けて ～中一ギャップの解消を目指して～2年次」 ……平成26年 3月
・調査研究「授業の活性化を図るためのタブレットPC活用の諸相」 ……平成27年 3月
・「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」 ……平成27年 3月
・「平成26年度 草津市学校ICT活用推進プラン」1環境整備・活用推進編 ……平成27年 3月
・「平成26年度 草津市学校ICT活用推進プラン」2実践・活用推進編 ……平成27年 3月
・調査研究「アナログとデジタルの融合による授業改善 ～地域教材「わたしたちの草津」を使って」 ……平成28年 3月
・調査研究「草津型アクティブ・ラーニングを取り入れた授業づくり ～つながる・広がる・深まる学び～」 ……平成29年 3月
・調査研究『わかる・できる・楽しい』プログラミング的思考を高める取り組み ～人型ロボットPepperを活用して～ ……平成30年 3月
・調査研究「子どもたちのプレゼンテーション力を伸ばす ～社会科副読本『わたしたちの草津』を活用した授業実践～」 ……平成31年 3月
・調査研究「小学1年生の「読み」の力を高める取組 ～多層指導モデル(MIM)を活用した授業実践～」 ……令和 2年 3月
・「新版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」 ……令和 2年 3月
・調査研究「情報活用能力を伸ばすための小学校社会科の授業改善 ～一人一台のタブレット端末を活用して～ ……令和 3年 3月
・調査研究「情報活用能力を伸ばすための小学校社会科の授業改善Ⅱ ～一人一台のタブレット端末を活用して～ ……令和 4年 3月

令和4年度 草津市立教育研究所要覧

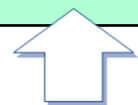


*「草津市立教育研究所」の看板は川瀬正良さん(元教育長)揮毫
*「やまびこ教育相談室」の看板は鹿島文男さん(元市職員)揮毫

基本方針

草津市教育振興基本計画に沿って教育の今日的課題の究明及び解決に努め、草津市教育の振興・充実に資する

- ★子どもたちの健全な育成をめざし、学校教育や社会教育における教育の今日的課題の究明及び解決の方策を見つけるために必要な調査・研究を進める。
- ★草津の子どもたちの望ましい成長を図るため、保護者・教師・地域社会と連携して、子どもたちの発達や実態に即し、一人ひとりの自己実現を援助するための教育相談活動を行う。
- ★教職員の自発的な教育研究活動の促進を図るため、教職員個人及び共同の研究を奨励し援助する。
- ★教職員の専門職としての指導力の充実と資質の向上を図るため、各種の研修講座を実施するとともに、スキルアップアドバイザーによる対象者等への支援を行う。



●草津市教育振興基本計画(第3期) 子どもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ

- | | |
|----------------|----------------------------------|
| (1)子どもの生きる力を育む | 1.豊かな心と健やかな体の育成 2.確かな学力の育成 |
| (2)学校の教育力を高める | 3.教職員の指導力の向上 4.学校経営の充実 5.教育環境の充実 |
| (3)社会全体で学びを進める | 6.家庭・地域での学びの充実 7.生涯学習・スポーツの充実 |
| (4)歴史と文化を守り育てる | 8.文化・芸術の振興 9.文化財の保存と活用 |

◇令和4年度の主要事業

1 調査研究に関する事業

【教育課程に関する調査・実践研究】

草津市の教育のあり方について、授業実践を手がかりに調査・研究を行う。

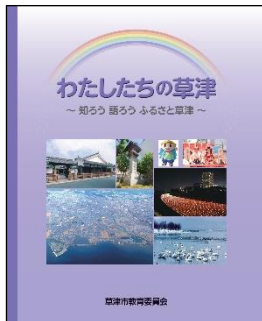
<研究テーマ>

自ら「はてな」を見つけ、「やり方」を考える子を育てる算数授業

～「個別最適な学び」と「協働的な学び」という観点から学習活動を工夫して～

【地域教材作成】

小学校3・4年生向け社会科副読本「わたしたちの草津」の活用に向けて、令和5年度から使用する改訂版に合わせた指導書の作成を行う。



【教育情報の収集・提供】

- ・教育資料の収集、作成、整理につとめ、目的に応じた教育情報の提供、活用を図る。
- ・教科書センターを併設する。
- ・「所報」「研究所だより」を発行する。

2 教員の研修に関する事業

【研修講座】

今日的課題に応える研修講座を教職員対象に実施する。

- ① 夏期研修講座(夏季休業中に15講座実施)
 - ・人権教育講座 ・道徳教育講座 ・生徒指導講座、教育相談講座 ・英語教育講座
 - ・特別支援教育講座 ・学力向上講座 ・理科教育講座 ・体育実技講座
 - ・ICT活用講座・幼児教育講座(幼児課と共催) ・教育講演会
- ② 自己啓発講座(6月～11月の間に6回程度開催)

【教育研究奨励事業】

教職員、教育関係者の研鑽の促進を図り、個人及び共同研究を奨励する。

3部門

(1)ステップアップ研究部門

経験年数に関わらず、応募者自身のこれまでの研究実践をふまえて、さらに創造的な実践や今日的課題を追求する実践研究

(2)フレッシュ研究部門(若手教員を対象とした研究)

経験年数10年未満の教職員が行う実践研究

(3)就学前教育研究部門(こども園・保育所の職員を対象とした研究)

幼児教育・保育の実践を整理し、レポートとしてまとめることによって教育力・保育力を向上させる実践研究

【研究発表大会】

- ① 研究奨励論文発表 8月1日(月)午後
教育研究奨励事業の調査研究内容の成果を発表し、学校・園所における教員の資質向上につなげる。教育研究所において、令和3年度教育研究奨励事業最優秀賞等の受賞者による研究成果発表会を実施する。
- ② 教育講演会 8月1日(月)午後(①に引き続いて行う)
教育講演会を開催し、本市教育の充実を図る。

3 教育相談に関する事業(やまびこ教育相談室)

【教育相談】

不登校および不登校傾向にある幼児・児童・生徒や、その保護者の悩みや不安に対して教育相談を行い、来談者が自分自身を見つめなおし、自己解決できるように支援する。

・電話相談 ・来室相談

【適応指導教室「やまびこ」】

適応指導教室に通級する児童生徒が、小集団での活動体験を通して協調性や集団の中で過ごせる力をつけ、学校復帰および社会的自立につながるよう支援する。

【学校支援】

不登校等問題の解決に向けて情報提供や助言を行い、早期解決を目指す。

【事例研究会】

相談室が行う相談事例について、スーパーバイザー<社会福祉士・精神保健福祉士>よりアドバイスを受ける。

4 スキルアップ事業

小中学校教員の授業づくり・学級づくりへの指導支援を行う。

【対象者】各校の「授業力や学級経営力等のさらなる向上を図り、草津型アクティブ・ラーニングによる授業実践に積極的に取り組もうとする教員」で、各校1～4名と G-OJT 推進リーダー等各校2名以内

【開設場所】各小・中学校、または草津市立教育研究所

【講座内容】①対象者1名につき年間5～10回訪問し、内3回は対象者の授業参観を行い、授業づくり、学級づくり等に関わる個別指導を行う。1回はOJT 推進リーダー等の授業を参観する。1回は対象者による研究授業を行う。夏季休業中に、草津型アクティブ・ラーニングについての研修を1回実施する。

②対象者の研究授業では、指導案作成、授業展開、教材作成、ICT活用・評価方法等、授業改善に向けた全体的な支援を行う。

③学校全体、学年ごと、教科ごとの授業研究会を行い、授業改善についての指導を行う。また夏季講座で他校の対象者同士で草津型アクティブ・ラーニングによる指導案の検討を行う。

④学習指導力の向上につながる教育的財産の継承と開発を行う。

5 教科書展示会開催事業

・市内で使用される教科書の採択を行う際の校長、教員や採択関係者等の調査研究に資すること、および、採択前の教科書を一般に公開し、保護者等に情報を提供することを目的とする。

・研究所内の教科書センターにて常時展示している。本年度も、南草津駅前のアーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)にて展示会を行い、より広く市民に公開する。(期間…6月3日(金)～7月1日(金))

6 渉外・連携

・草津市教育委員会 グレードアップ連絡会への参画、教育相談主任会、要保護児童対策協議会、小中学校生徒指導主事主任会、問題行動対策委員会、不登校生徒移行支援会議等への参加

・県内教育研究所協議会、近畿地区教育研究(修)所連盟協議会への参加

・滋賀県教育支援センター(適応指導教室)連絡協議会への参加

・湖南地域スクーリング・サポート・ネットワーク(SSN)推進協議会への参加

・滋賀県相談関係機関等連絡会、その他関係機関との連携

7 職員及び運営委員会委員

○研究所職員一覧

	氏名	担当業務
所長	木村 弘子	所内事務の総轄 中学校教員のスキルアップ支援
副参事(特任SSW)	恒松 睦美	教育相談・学校支援
指導主事	奥村 真也	所内事務・事業運営全般
専門員	湯浅 圭太	所内事務(児童生徒支援課と兼務)
研究員	杉本 久美香	調査研究
指導員	中谷 仁彦	適応指導教室「やまびこ」担当
	小川 絹子	
	西澤 留美子	教育相談・学校支援
	西村 奈那子	
スキルアップ アドバイザー	清水 康行	小学校教員のスキルアップ支援
	山崎 賢	
ICTスキルアップ アドバイザー	仲野 忠克	教員のICT活用スキルアップ支援

○教育研究所運営委員会委員(敬称略)

	委員構成	氏名	所属等
1	学識経験を有する者	糸乗 前	滋賀大学教育学部教授
2	校長会の代表	成田 陽子	笠縫小学校長
3	園長・所長の代表	中島 昭子	老上こども園長
4	教頭会の代表	藤井 泰三	高穂中学校教頭
5	小中学校教員の代表	雪竹 幸美	志津南小学校教諭
6	市社会教育委員の代表	橋本 篤典	草津市社会教育委員会議 代表
7	市PTA連絡協議会の代表		
8	市同和教育推進協議会の代表	片山 恵泉	市同和教育推進協議会 副会長
9	公募による市民	西村 旭生	
10		真崎 英香	

8 業務時間および連絡先

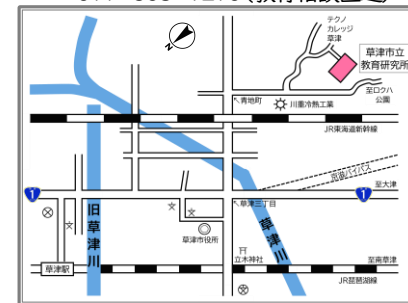
業務時間	教育研究所	月～金	8:30～17:15
	教育相談・学校支援	月～金	9:00～17:00 (電話相談・来室相談)
	適応指導教室	月・水・木・金	9:30～15:00 (※金曜日は14:00まで)

住所 草津市青地町1086番地

電話 077-563-0334(事務室)

077-563-1270(教育相談直通)

077-563-0117(共通FAX)



JR 草津駅 東口 帝産バス
「ロクハ荘」行き
青地西 下車 徒歩12分
川重冷熱 下車 徒歩 8分